

2022.9

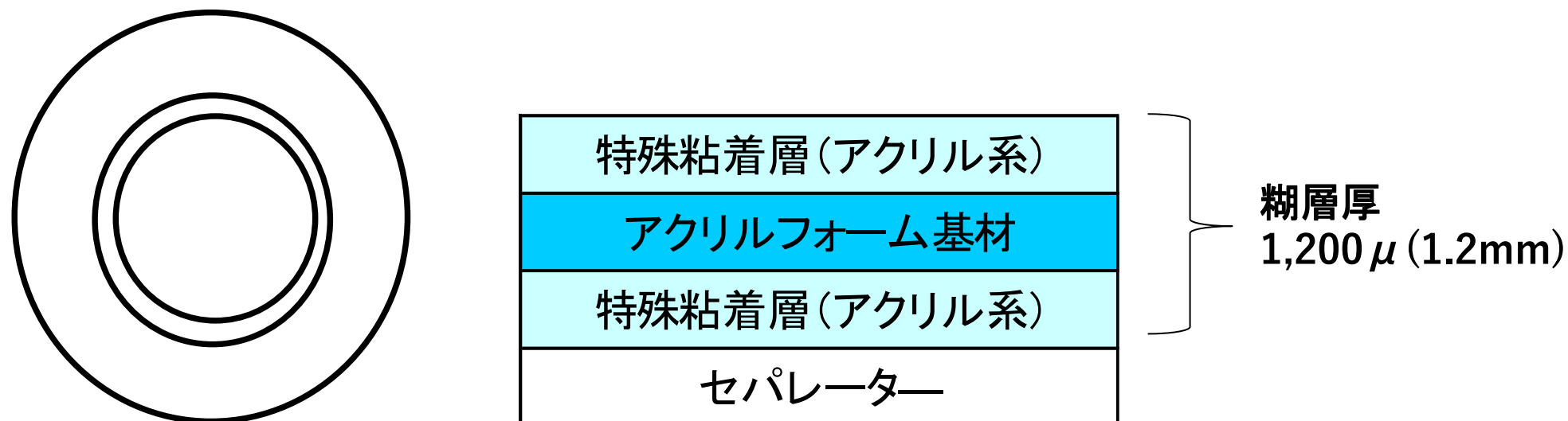
アクリルフォーム基材両面テープ 300ZGB1200ご紹介

共同技研化学株式会社
営業統括本部

ご案内内容

1. 製品概要
 - 1-1. 層構成
 - 1-2. 分子勾配膜両面テープ300Zとは
2. 物性値
3. 特徴・期待される用途
4. 補足 他社との比較
5. 補足情報まとめ

1-1. 層構成



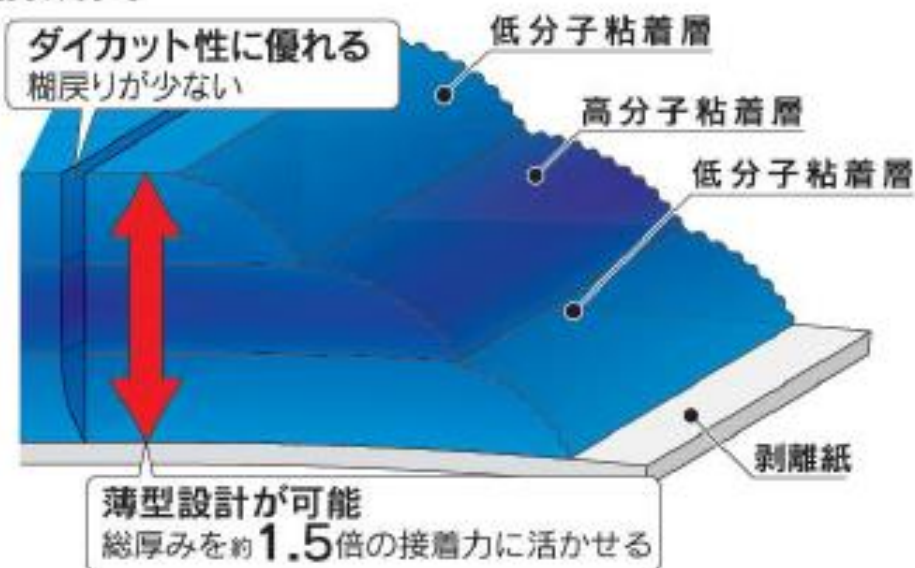
アクリルフォーム基材に弊社独自製品「分子勾配膜両面テープ」300Zシリーズの粘着設計を応用。
300Zシリーズを応用する事で、頑丈な接合力、高い止水性、耐薬品性、耐油性を有する。

1-2. 分子勾配膜両面テープとは

分子量にグラデーションをかける事で、
低分子アクリル接着層/高分子アクリル接着層/低分子アクリル接着層
 の3層構造にて成膜する。

テープ厚み全てが被着体界面との密着に寄与する事で従来の両面テープと比較し
1.5倍～2.0倍の接合力を有する。

構成図



1-2. 分子勾配膜両面テープ300Zとは

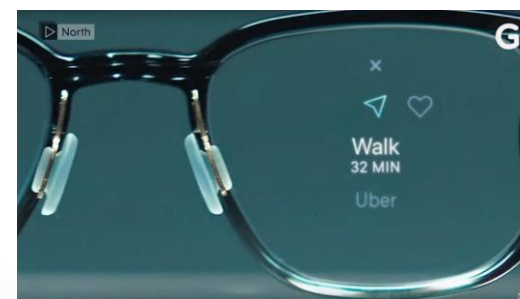
製品写真



製品概要

頑丈な部材接合力、及びIPX7まで準拠した信頼ある止水性。
基材レスなので1mm以下の微細加工でも止水性を担保。

採用実績例



2. 物性値

■ 180° 剥離力

厚み (μm)	180° 剥離力(N/cm)				
	人口 大理石	SUS	ベニヤ	PMMA	ガラス
1200	41.0	31.9	37.9	24.2	30.5

試験方法:

人工大理石、SUS304、ベニヤ、PMMA、ガラスに10mm巾のサンプルを貼合。

25 μm PETで裏打ちし、2kgローラー2往復で圧着する。

室温で1時間放置後に測定。引張速度300mm/分で180° 方向に剥離。

2. 物性値

■90° 剥離力

厚み (μm)	90° 剥離力(N/cm)		
	人口 大理石	SUS	ベニヤ
1200	19.3	36.3	7.5

試験方法:

人工大理石、SUS304、ベニヤに10mm巾のサンプルを貼合。

25 μm PETで裏打ちし、2kgローラー2往復で圧着する。

室温で1時間放置後に測定。引張速度300mm/分で90° 方向に剥離。

2. 物性値

■ 温度別せん断力

せん断力 (MPa)		
-20°C	室温 (23°C)	100°C
4.0	1.5	0.5

試験方法:

SUS304にサンプルを10mm×10mm貼合し、2kgローラー2往復で圧着する。
室温で1時間放置後に各温度で測定。引張速度300mm/分でせん断方向に剥離。

2. 物性値

■保持力

保持力(ズレ距離mm)			
室温(23°C)		40°C	100°C
500g/cm ²	50g/cm ²	50g/cm ²	50g/cm ²
0	0	0	0

試験方法:

SUS304にサンプルを10mm×10mm貼合し、2kgローラー2往復で圧着する。
室温で1時間放置後に各温度で重りをつるし24時間後のズレ距離を測定。

3. 特徴・期待される用途

特徴

- ①金属に限らず、各樹脂へも良好な性能発揮
- ②低温下・高温下でも優れた粘着力を発揮
- ③UV塗装面、高分子ポリエチレン等の難接着面にも高い粘着力を発揮
- ④衝撃吸収性に優れ、耐久性を向上させる
- ⑤追従性・対反発性に優れる

用途

- ①銘板、金属板、プラスチック板等の一般接着用
- ②各種工業材料への接着用
- ③各種フォーム材との貼り合せ用
- ④携帯電話などモバイル製品部材固定

3. 特徴・期待される用途

システムキッチン各種部材



※写真はイメージです

ドライブレコーダーの固定



※写真はイメージです

車載ディスプレイ



エンブレムの固定

※写真はイメージです



※写真はイメージです

4. 補足 他社との比較

	厚み (μm)	90° 剥離(N/cm)			せん断 (MPa)			昇温 保持力 (°C)	保持力(ズレ距離mm)			
		人口大 理石	SUS	ベニヤ	-20°C	室温 (23°C)	100°C		室温(23°C)		40°C	100°C
									500g/cm ²	50g/cm ²	50g/cm ²	50g/cm ²
300ZGB1200 (KGK品)	1200	19.3	36.3	7.5	4.0	1.5	0.5	200以上	0	0	0	0
Y41***** (S社品)	1200	18.6	17.7	6.9	3.8	0.8	0.2	156.5	1.5日で 落下	0	0.1	1
H7** (N社品)	1200	12.1	35.0	3.6	5以上	2.1	0.6	200以上	1	0.2	0.2	0.5

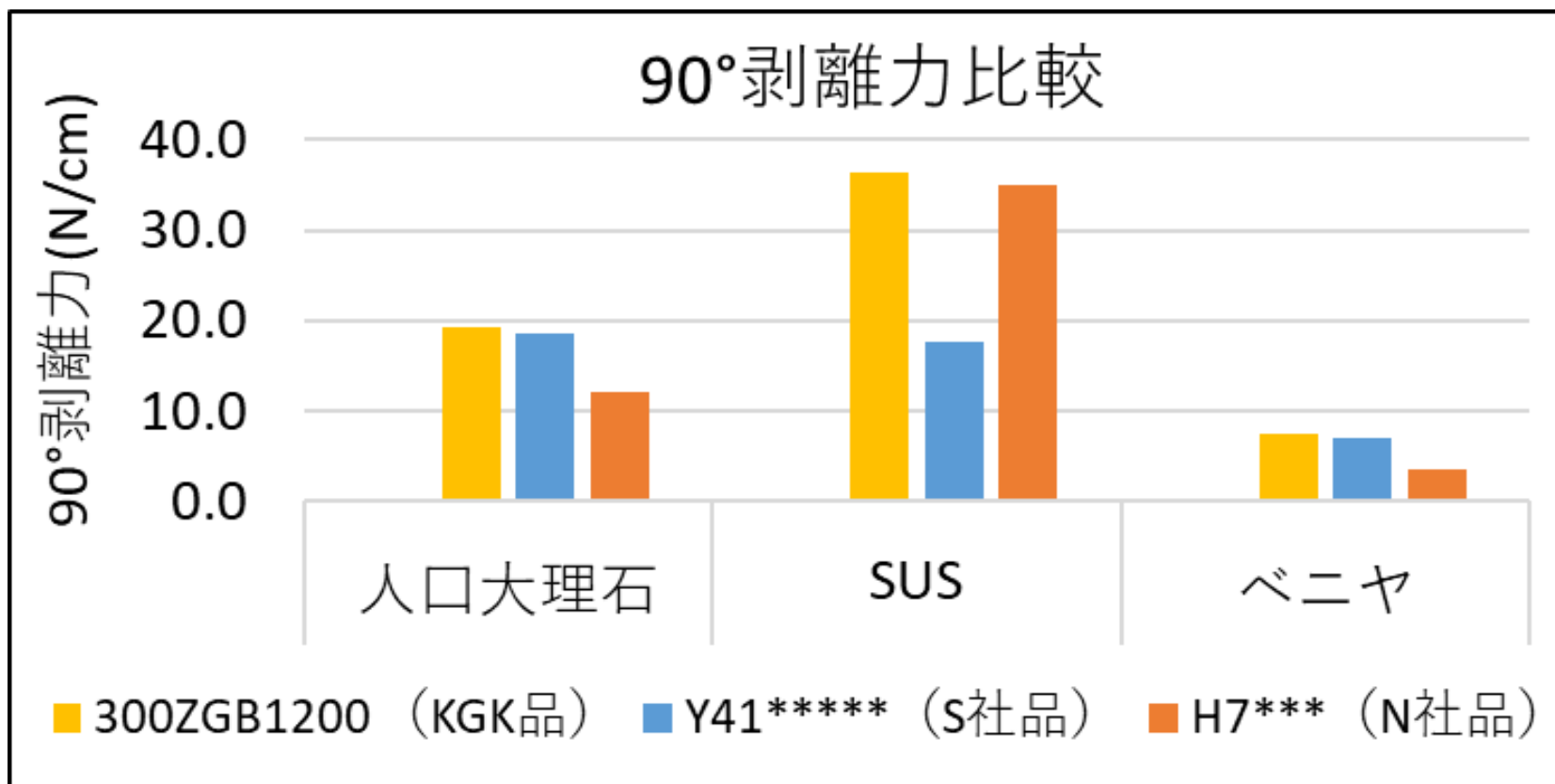
90°C剥離力 :各被着体において他社品2種の優れている箇所と比較しても
全て300ZGB1200が高い数値であり、被着体を選ばず高密着性を発揮する

せん断力 :すべての温度で他社品と同等の数値となっている

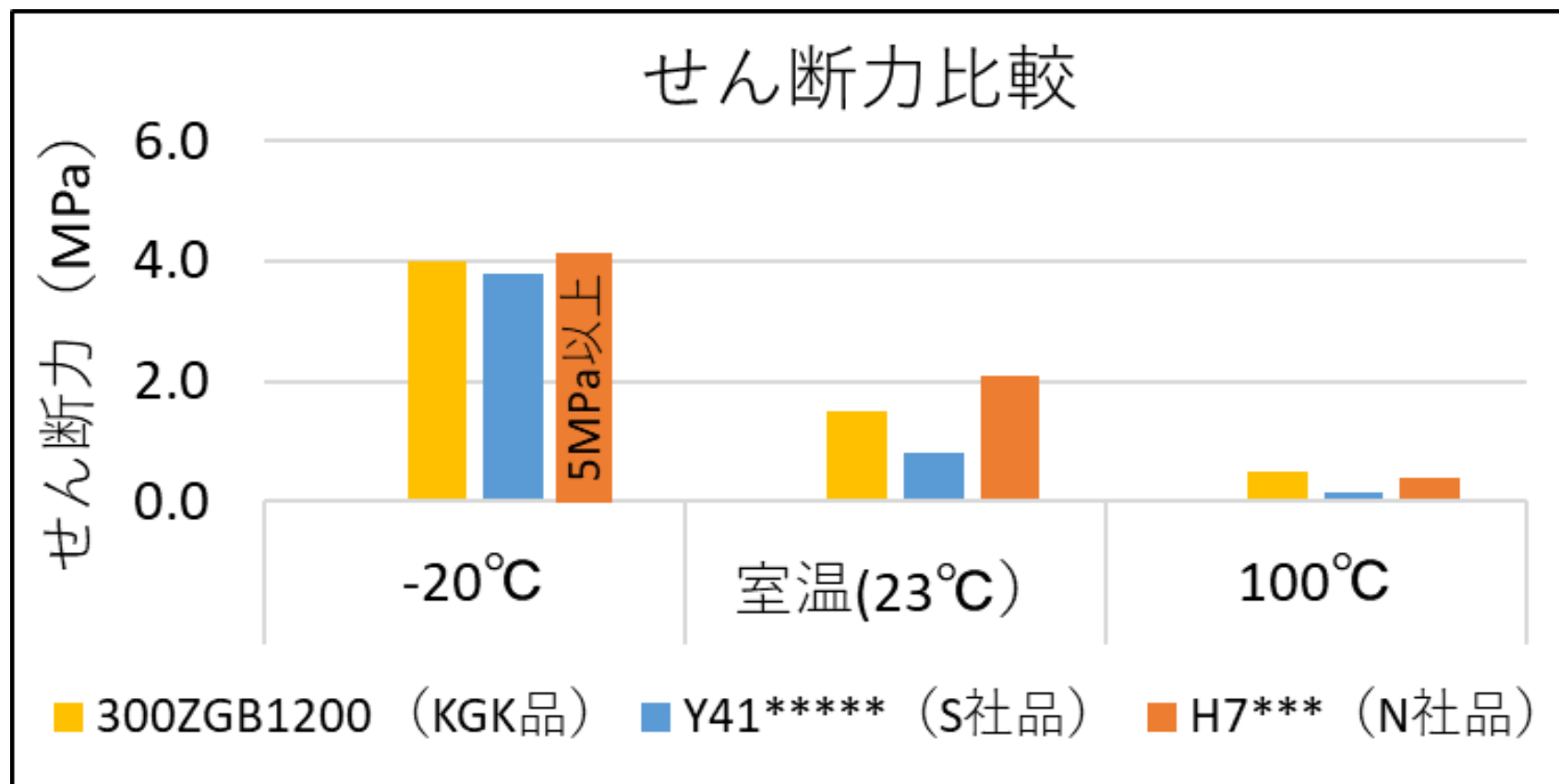
昇温保持力 :高い耐熱性を有する

保持力 :各条件すべてにおいて最も高い数値を示す

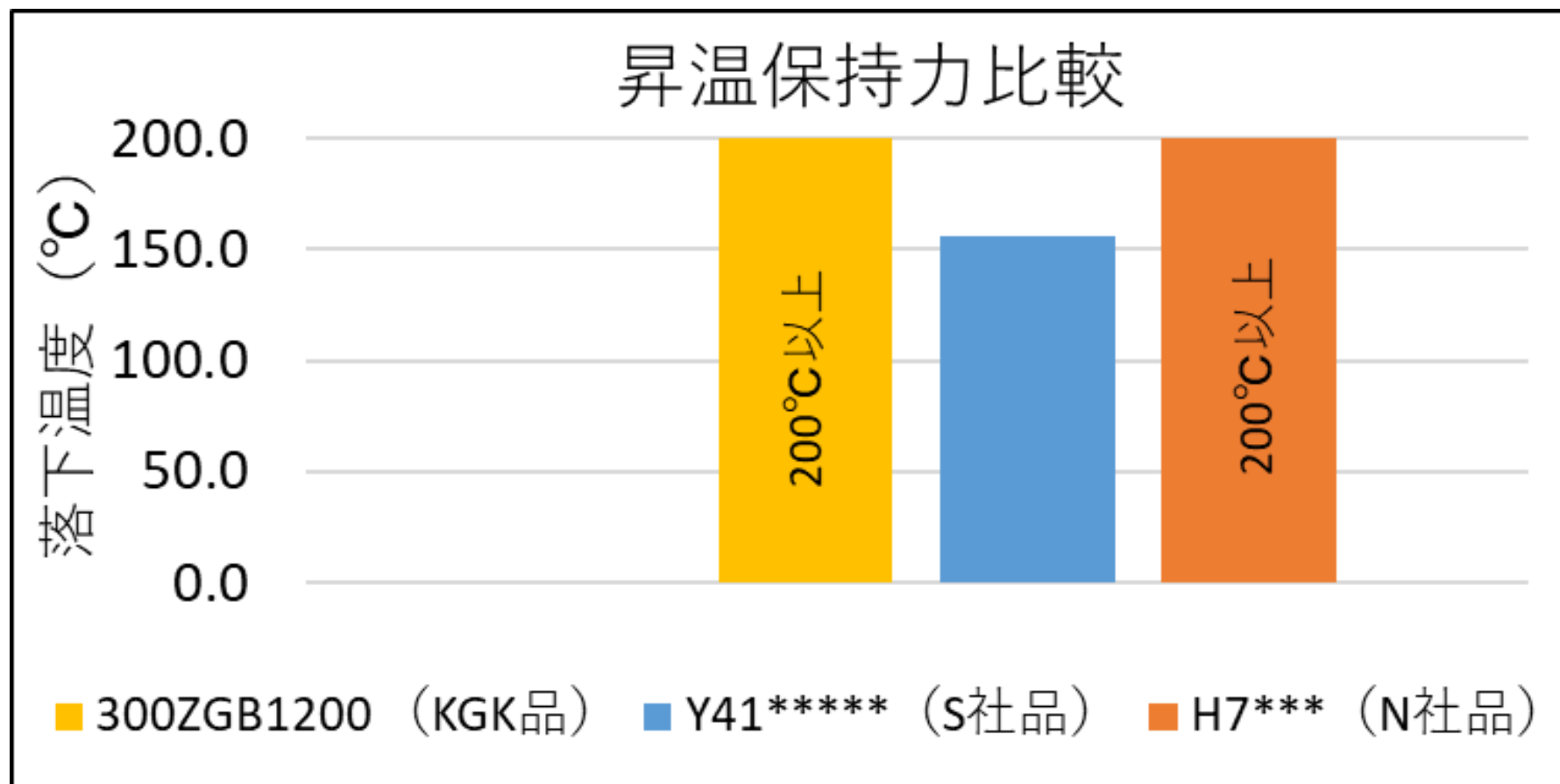
4. 補足 他社との比較



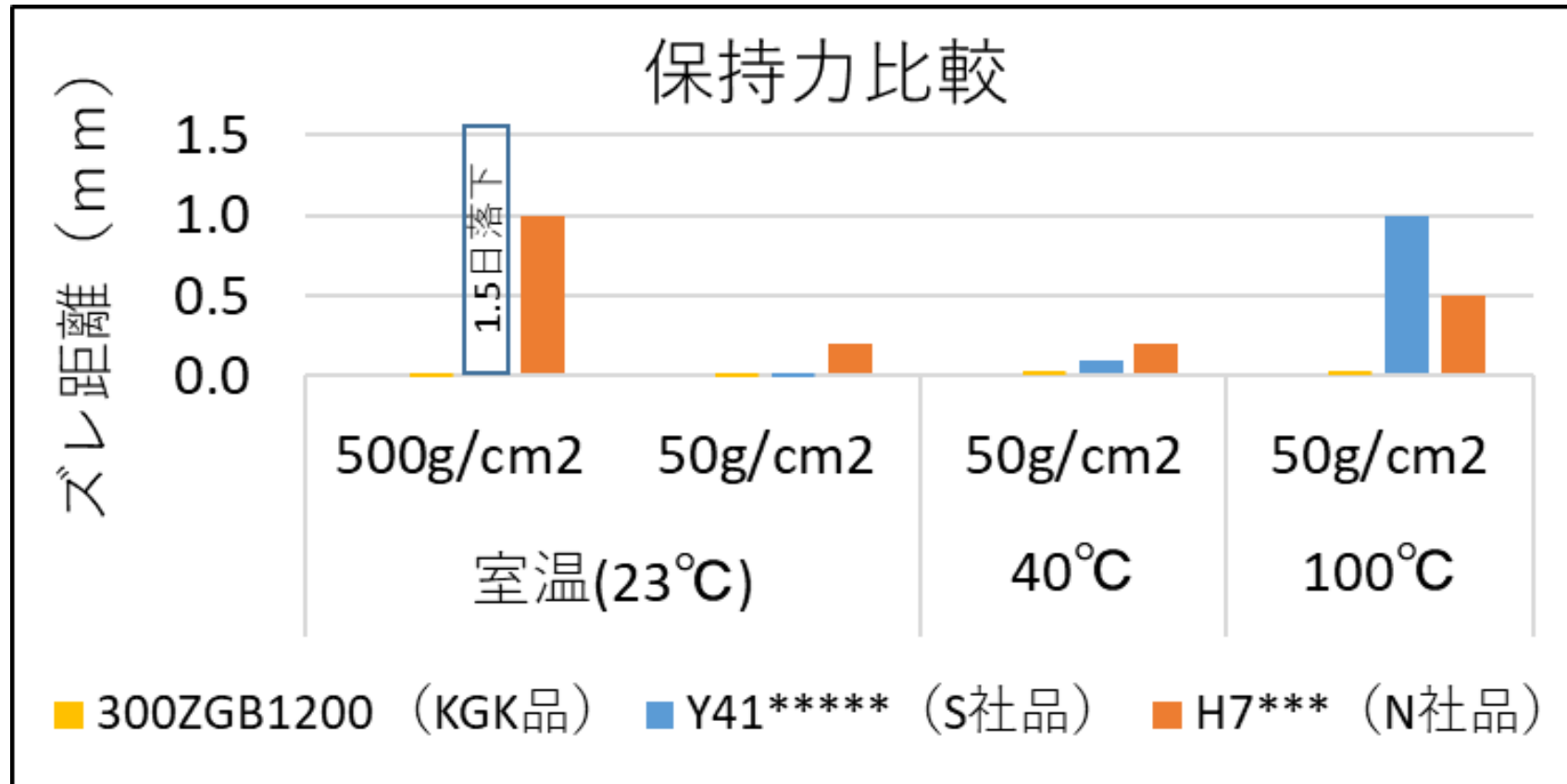
4. 補足 他社との比較



4. 補足 他社との比較



4. 補足 他社との比較



5. 補足情報まとめ

300ZGB1200は

・90剥離力、せん断力、昇温保持力、保持力、
以上の4項目において他社品と比べ同等、及び優っている。

結論

300ZGB1200は
大手各社のアクリルフォーム基材両面テープの代替として
大きな効果を期待できます

最後に End of presentation

技術資料は全て共同技研化学(株)の研究室で行われたテストと実測値を基準に作成しております。但し、製品特性は環境や被着体によって大きく変わることがあります。

したがってこれらの特性データにつきまして参考値であり、保証値とはなりませんことご了承ください。

ご使用される前にこの製品が使用用途・環境に適しているか、お確かめの上ご使用頂けるようよろしくお願い致します。

User is responsible for determining whether the KGK product is fit for a particular purpose and suitable for user's method of application. Please remember that many factors can affect the use and performance of a KGK product in a particular application. The materials to be bonded with the product, the surface preparation of those materials, the product selected for use, the conditions in which the product is used, and the time and environmental conditions in which the product is expected to perform are among the many factors that can affect the use and performance of a KGK product. Given the variety of factors that can affect the use and performance of a KGK product, some of which are uniquely within the user's knowledge and control, It is essential that the user evaluate the KGK product to determine whether it is fit for a particular purpose and suitable for the user's method of application. KGK make no warranties on above data.

KGK Chemical Corporation.
940 Minaminagai Tokorozawa-City Saitama-Pref
359-0011 Japan
Tel : +81 4 2944 5151
Mail : info-k@kgk-tape.co.jp
URL : <https://www.kgk-tape.co.jp/>